



わかみどり



<http://www.city.murakami.niigata.jp/kamihayashi/hirabayashisyo/>

求められる力

1学期末に行った学校評価アンケートに対するご協力、誠にありがとうございました。皆様からいただいた評価を真摯に受けとめ、今後の学校運営の改善に努めてまいります。

統合初年度でもあり、新たな学校づくりに全職員が緊張感を感じながらも意欲をもって準備を進めておりました。しかし、新型コロナウイルス感染予防対策のため、学校行事など計画していたことがほぼできなくなってしまいました。このような状況の中、職員も手探り状態で子どもたちの学習や活動に対応してきました。皆様のご理解とご協力のお陰で、何とか1学期の学習内容を終わらせることができました。感謝申し上げます。

このような状況でもあり、皆様からの評価も厳しくなることを予想していましたが、ほぼ全ての項目において好意的な評価をいただき、職員一同ほっと胸をなで下ろすとともに、このような評価をいただいた皆様に対し、さらに子どもたちの学校生活が充実するようがんばろうという意欲が高くなりました。

さて、今回のアンケートの項目の結果で私が驚いたことがあります。それは最終項目の「学校で一番大切にしてもらいたいことは何ですか。1つを選んでください。」の結果です。1番多かったのは『人間関係作り』で54%、2番目が『道徳心』で29%、3番目が『学力向上』で15%、4番目が『健康や体力』で2%でした。私は1番はやはり学力向上なのかなと思っていたものですからとても意外でもあり、また、とても嬉しかったです。それは学校の教育目標が「ともにのびる子 ともにひらく子」であり、まさに人間関係づくりや道徳心を最重要視しているからです。つまり、保護者の皆様と学校の目指す子どもの姿がほぼ一致しているということです。今後の社会はさらに劇的に変化していくことが予想されます。先の見えない社会において、最も重要となってくるのはやはり人間関係や人を思いやる心です。問題や課題に対し、他者と協力しながら粘り強く解決していく力が求められます。人間関係が希薄になりつつある現代、人と人とのつながりを大切にしていかなければなりません。もちろん、学校では学習や体力も重視しており、バランスの取れた人格形成を目指します。

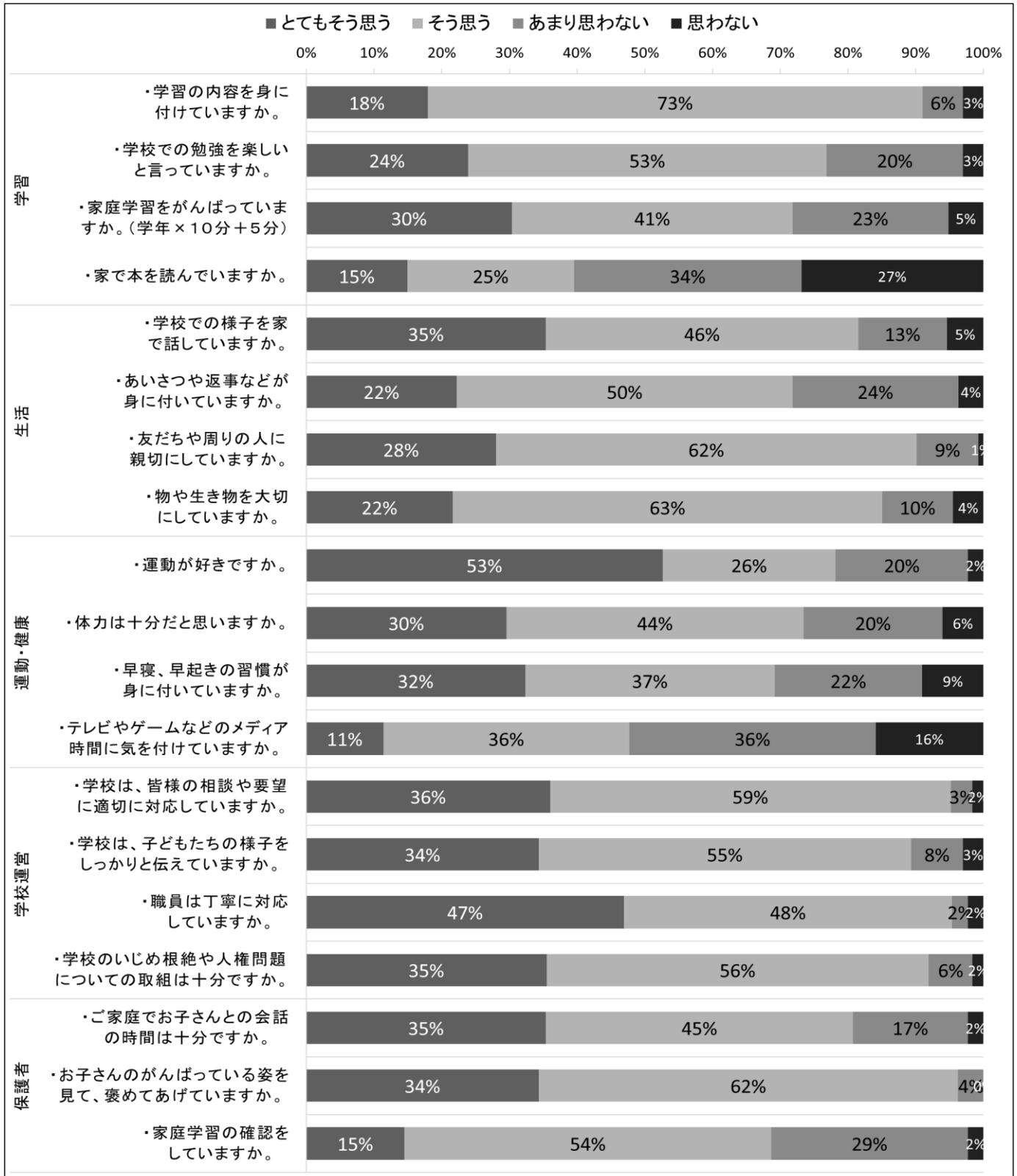
さて、人間関係づくりにおいて重要なのは当然他者とのコミュニケーションです。学校では、クラスでの学習活動、また清掃や行事などの異年齢交流（縦割り班）活動を基本としますが、これだけでは狭すぎます。他校の児童や地域の方との交流が求められます。

先日、地区の市議会議員様、平林小学校区の区長様、民生委員の皆様、まちづくり協議会様、また学校評議員の皆様、コーディネーターさんをお迎えし、「平林小学校教育懇談会」を開催いたしました。ここでは平林小学校の各学年における地域学習の説明を行い、協力依頼をお願いいたしました。参加された方からも、ぜひ子どもたちに地域に出てもらい交流を深めたいというありがたいお言葉もいただきました。地域の方々と深く関わることによって地域愛が深まり、また人間関係づくり能力や道徳心も高まると信じています。

校長 高橋 明

「平林小学校の教育に関する保護者アンケート」の結果

7月に、保護者アンケートにご協力いただき誠にありがとうございました。その結果をお知らせします。



自由記述欄より

※ 主なものに絞ったり、同様のご意見をまとめたりしています。どうかご了承ください。

1 学習、生活、運動・健康について

- 休校などで学習ペースがつかめないうちもありましたが、6月からは学校にも慣れて、新しい友だちとも仲良くしている様子です。新しい先生も気に入っている様子で安心しました。
- 学校で、気になる様子や出来事があったとき、担任の先生から、連絡ノートや電話で、そのときの詳しい内容や対応、本人の様子など、教えていただいています。子どもから聞いただけでは分からないことも多いため、丁寧な対応をしていただき感謝しています。
- 算数、英語、体育、音楽などの授業の話の家をよくしています。その話ぶりから、「楽しい気持ちで興味をもって取り組める工夫」をたくさんしていただいているのが伝わってきます。家での毎日の努力習慣が身に付くよう、家でも少しずつですが、一緒に取り組んでいきたいと思っています。
- 学習はとてもがんばっている姿が見られます。
- △ 家庭学習の進め方をしっかり理解しないで帰ってきてしまう。宿題を見てあげても、やり方や範囲が合っているのか不安になる。
- △ 統合してクラスの人数が増え、一人一人に先生の目が行き届いていないと子どもが感じているようだ。
- △ 気になることがあったら、その都度連絡がほしいです。様子を見てから、ではなく。こちらから、その都度、気付いたことをお伝えします。
- △ 依存症まではいかないが、それに近いくらいメディア時間が長くなってきている。コロナ休みのときの感覚が抜けていないように思う。

2 学校運営について

- ソーシャルスキル集会に関するおたよりをいつも楽しみに拝見しています。自分も相手も大切にコミュニケーションスキル（アサーションでしょうか？）私の職場でも現在取り組んでいます。小学生の頃から考え学ぶ機会をつくっていただき、とてもありがたいです。
- 担任の先生には、子どもを理解していただきありがとうございます。よく見てくださるからこそその言葉を先生から聞くことが多く、うれしく思います。
- 子どもに寄り添っていただきありがとうございます。安心して登校しています。
- 今の学校運営に不満はありません。今後ともいじめのない学校づくりをお願いします。
- △ 学校統合もあり、コロナの休校もあり、ただでさえ学校の雰囲気がよく分からない状況なので、たよりやメールなどをもっと細かく発信してほしいし、丁寧に誤解をうまないように注意してほしい。

3 保護者の皆様について

- 子どものことで学校にお願いしたいことは次の2つ。
 - ・友だちとのよい関係づくり
 - ・地域への溶け込み相手を思いやる気持ちが身に付けば、学力は普通にあればよい。無理矢理向上させなくてもよいと思っています。
- 仕事が忙しくなかなかなかゆっくりと話すことができているが、声がけに努めている。
- △ 統合やコロナの影響で、先生方も大変とは思いますが、保護者との連携協力は、もう少し丁寧にしてほしいです。このままでは「統合しない方がよかった……」と感じます。これまで統合のために尽力してきた地域の方や保護者の気持ちに配慮してほしいと思います。
- △ コロナウイルスの影響で仕方ないのかもしれませんが、分散でもよいので、保護者が学校と関わる機会を作してほしいです。
- △ 学習参観日の対応など、学校から絶対にクラスターを出さない、という取組をしていただきたいです。

〔学校より〕

学校の活動について深く考えられているご意見や、家庭教育に熱心に取り組まれている様子が分かるご意見を数多くいただき、誠にありがとうございました。今後の学校運営に生かしていきたいと思えます。

2学期は、家庭学習や生活リズムの習慣づくりのために、「チャレンジ週間」を設け、子どもたちがめあてをもって取り組めるように工夫します。また、読書指導の在り方も考えていきます。

学校からの連絡については、誤解や混乱を生まないよう内容に留意します。

コロナウイルスへの対応については、「関わりを増やしてほしい」「感染防止の取組を強めてほしい」という両面のご意見がありました。その両立のために、地域の状況や関係機関の指導に留意しながら取組を進めていきます。ご協力をよろしくお願いいたします。

地域教育懇談会

学校職員が地域の役員と懇親を深めることにより、学校運営に対する理解と児童の育成を支援する協力体制を深めることをねらい、8月7日に「地域教育懇談会」を行いました。



市議会議員、学校評議員、区長、民生委員・児童委員、町づくり協議会、地域連携コーディネーターの皆様がご参観くださいました。学校側から、学校経営方針や地域学習の計画についてご説明し、地域の方々からご意見や情報提供をいただくことで、今後の連携に役立つ貴重な会となりました。



行事予定

2日(水) 学習参観(SSE) 1、3学年PTA行事	17日(木) 委員会
3日(木) 5年自然教室(日帰り)	23日(水) 児童集会
10日(木) クラブ	25日(金) 運動会前日準備
12日(土) 6学年PTA行事	26日(土) 開校記念運動会
14日(月) 2学年PTA行事	28日(月) 振替休業日
	30日(水) 1・2年校外学習(宿田へ)



1日(木) クラブ	19日(月) 振替休業日
7日(水) 就学時健康診断	22日(木) 6年修学旅行(~23日)
8日(木) お幕場遠足	23日(金) 1・2年校外学習(塩谷へ)
9日(金) 遠足予備日	27日(火) 児童集会
14日(水) 読み聞かせ(ポテトの会)	28日(水) 読み聞かせ(ちゃがまの会)
15日(木) 5年交通安全教室 クラブ	29日(木) 委員会活動
17日(土) 文化祭 5年学年PTA行事	30日(金) 1・2年校外学習(塩谷へ)